

赤さびを解消し配管も再生する

# 「NMRパイプテクター」が好調



「従来、配  
イチテクター  
の特徴は、  
「ジャック市場上場も考  
えている」と語る熊野社長  
が発生した場  
合は流出する  
にまかせ、補  
修するとして  
も樹脂でコー

上げる」とを目的とさせず、あくまで企業活動そのものが直接社会のためになるよう事業を進めてきた。介護用品を手掛けた日本ヘルスケアなど十社を子会社に持ち、現在、連結売上高は約十三億円になる。年平均二〇%以上の増収を続けている。社会心に高まる日本ヘルスケアなど十に役立つ製品を作っている。

【今年で創業十六期】  
を迎えた。『健康と環境  
に役立つ商品を提供し  
社会に貢献する』といつ  
企業理念のもと、利益を

一日本システム企画の  
会社概要は。

費用が大幅に低減である」とから、経年劣化が進む国内の建物に採用が広がっている。同社の熊野浩行社長に事業活動などについて聞いた。

日本システム企画が展開する赤さび解消・配管再生装置「NMRパイプテクター」の販売が好調だ。同装置は原子核の磁極が共鳴して回転運動を起こす現象（NMR）（核磁気共鳴）を活用し、赤さびを固く小さい黒さびの皮膜に変え、配管を再生。設置が容易で通常の配管更新工事に比べ、配管を再生成する工程が短縮される。

# 核磁気共鳴を活用 農業、生命工学など 多分野への応用も

**農業・生命工学など多分野への応用も**

「ジャックダック」という言葉を用いて、市場上場も考  
えている。この特徴は、赤さびは鉄が水と酸素で  
酸化してできた化合物。  
「従来、配管内に赤さびが発生した場合、流出する  
素原子核を回転させ、NMR技術で水分子の状  
態を測定する（水分子の凝集を細かく分  
け、補修するとしている。樹脂でコーティングする  
ことで放電を起し、再度

的分水。以後は発芽率向上など農業技術の展開を考えていくべきだ」  
—NMRパイプテクターの需要動向は。

管  
用  
度  
で  
済  
む。  
水分子の凝  
集が小さくなると浸透性  
が増すことから、水やりや  
茶がおいしくなったり、  
少し開いて置こう。

活用も

管外音ノ機器ノ取り付け  
だけで工事や断水が不要になことから、費用は通常の配管更新工事に比べ、

水と酸素分子を分離、黒さびへの還元を可能にした

と悪い面がある。例えば、投資案件などについて逐一は、一、株主に相談や報告をしなければならないなど窮屈な部分が出てくる場合もある。当社の技術を多くの投資家に高く評価してもらい、額面に対し百倍以上の価値が得られるようなメリットがあれ

く、海外での販売増が国  
内需要のさらなる活性化  
にもつながっていくと期  
待している」

英國での展覧会では高い評価を得ており、来月にはフランスの建築展にも参加する。海外は良い製品であれば積極的に採用しようという傾向が強

各國の代理店、大學など  
海外からの引き合いも急  
増しており、海外販社の  
設立や現地での展示会へ  
の出品など、海外展開を  
加速している。ドイツや

学にあえて的を絞り、そ  
こで多く使つてもううこ  
とで信頼性を高め、学校  
や市・県営住宅など自治  
体関係、病院、企業など  
へと展開を進めてきた。  
現在では認知度も広が  
り、民間マンションが最  
大の需要先となつてい  
る。韓国のホテルや欧米  
各国の大使館、大学によ  
る。

を敷いており、すでに皆  
知には有力な代理店があ  
るが、今後は各県で販賣  
網の構築を積極的に進め  
ていく。規模や業種に問  
わなく、製品の機能がも  
たらす利益を顧客にしつ  
かり提供できる、熱意を  
持った会社と代理店契約  
を結んでいきたい」

の中心で岐阜・三重を中心として、静岡や富山、滋賀、京都の一部など広範囲をカバーする拠点にしていく。NMRハイブリットクターの

の展開は  
「今年四月に名古屋営業所（中村区名駅三ノ二  
三ノ六、電話052-5  
89-6237）を開設  
した。名古屋は中部地区

東証一部「一部へのスムーズな上場をめざす」という立場で、ヤスダック市場を選択したことになるだろう。

<会社メモ>本社  
所在地=東京都渋谷  
区笹塚2ノ21ノ12▽  
電話=03・3337  
7・1106▽ホー  
ムページアドレス  
=http://www.jspk  
k.co.jp